

## 雲城水の概要（うんじょうすい）

雲城水とは、福井県小浜市一番町周辺に湧き出る名水で、滋賀県と福井県の県境付近から地下を100年かけて流れてくるとされている（専門家の成分分析により明らかになっているとのこと）。それで、「百伝ふ（ももつたふ）」の名称で呼ばれるようになった。

井戸の場所は、漁船が並ぶ岸壁から数メートルの距離であるが、塩水が混じっておらず、毎分30リットルが自噴している。1949年に、旧・雲城高等小学校（現在の雲浜小学校）同窓会が井戸を掘り、校名にちなんで命名したのが始まり。

### 雲城水を利用した商品等

地下30mから湧き出る地下水は一年を通じて13度前後（pH7.0の軟水）で、小浜名物「くずまんじゅう」を冷やすのにも利用されている。



雲城水（うんじょうすい）を使ったオリジナルの酒として「百伝ふ（ももつたふ）」がある。また、地域の人たちが豆腐を作って日曜の朝に販売を行っている。

### 関連項目

- ・ [津島名水](#)

### 関連サイト（外部リンク）

- ・ <http://www.wakasa-obama.jp/shiru/meisho/unjosui.html>
- ・ <http://www.obama-fu.jp/water/spot/unjyou.html>

## カテゴリー